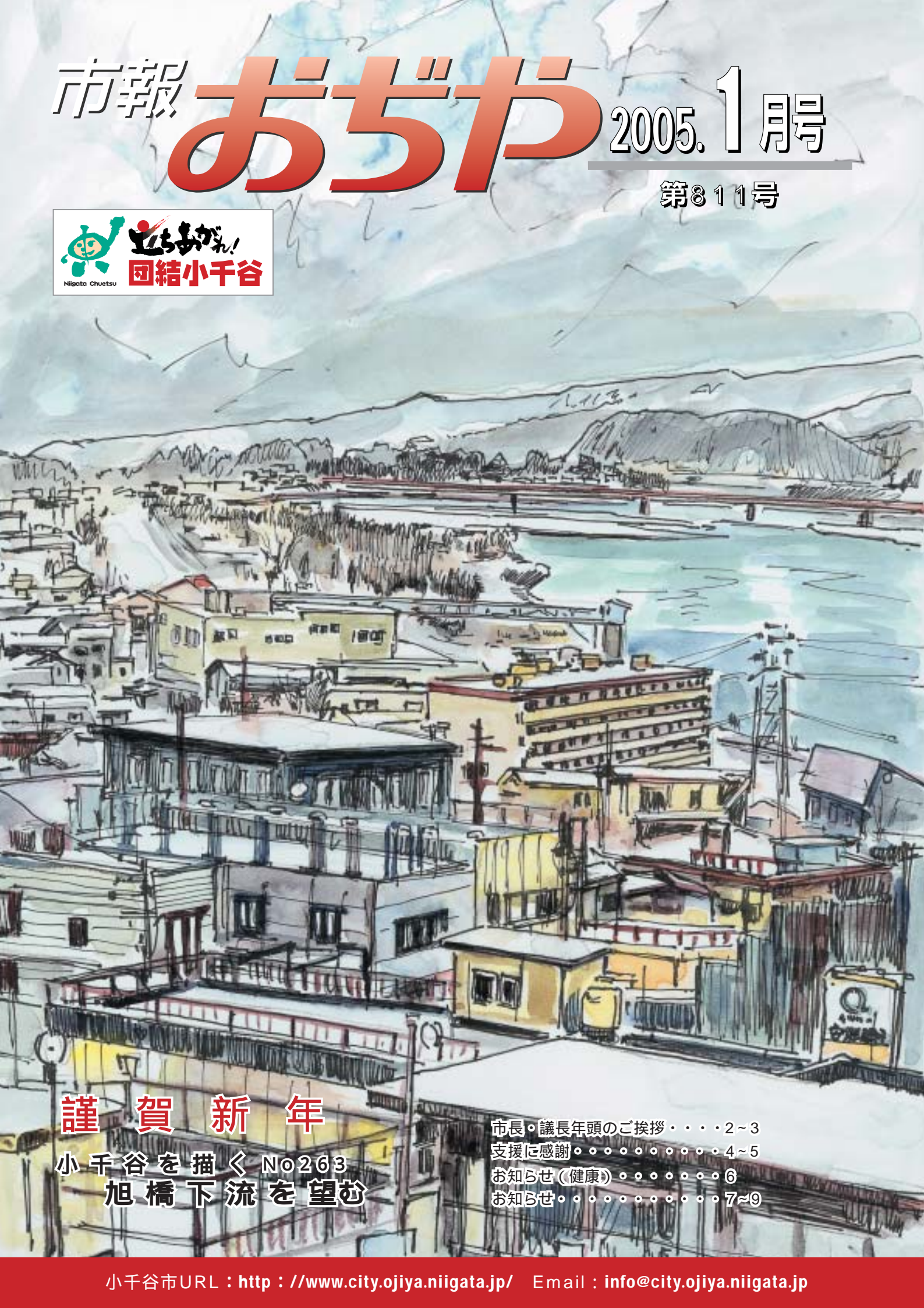


市報

おぢや

2005. 1 月号

第811号



謹賀新年

小千谷を描く NO263
旭橋下流を望む

市長・議長年頭のご挨拶・・・2~3
支援に感謝・・・・・・・・・・4~5
お知らせ(健康)・・・・・・・・6
お知らせ・・・・・・・・・・7~9



市民の皆様と英知を結集し

小千谷市の復旧・復興に邁進まいしん

小千谷市長 関 広一

昨年中は、市政に対しまして皆様方より温かいご支援を賜りましたことに、心から感謝を申し上げる次第であります。

さて、新潟県中越大震災から2カ月以上が経過し、新年を迎えたわけではありますが、この歴史的な未曾有の大災害で、市民の皆様ほとんどが被災され、仮設住宅での生活をされている方も大勢おられます。また、復旧作業に追われながら新年を迎えられた方もおられることと存じます。

そのような状況の中、私いたしましたしは市民の皆様新年の挨拶をするべきかどうか考えましたが、新年を迎え気持ち新たに、小千谷市復興に皆様とともに全力で取り組むことが何よりも大切だと思い、ここに年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、市制施行50周年という一つの記念すべき節目を迎えたわけであります。しかし偶然にもこの節目に大震災に見舞われ、小千谷の豊かな自然、歴史的にも貴重な財産など失ったものは少なくありません。

また、一瞬にして大切な家族、家屋を失った震災の傷跡は余りにも惨く、その被害は甚大であります。

震災直後から大勢の皆様方より、心温まる義援金、お見舞い、支援物資、そして励ましのお言葉を頂き、また、寝食を忘れてご支援をいただきました自衛隊の皆様を始め、全国からお集まりいただいた皆様方から賜りました「人の心の温かさ、優しさ」に触れ、私としてはどんなに勇気づけられたことでしょうか。

ここに改めて深く感謝を申し

上げますとともに、復興には多くの時間がかかると思いますが、皆様からお寄せいただいたお気持ちを心に刻み、精一杯の努力をしてまいりたいと存じます。

平成17年度予算におきましては、人々の生命と生活を守ることに政治の原点であることを改めて心に念じ、「災害復旧・復興予算」と位置づけ、一般行政経費を最小限に抑制し、各種事業については休止や大幅な縮小を図る中で編成作業を進めております。都市基盤をはじめ生活環境整備など、これから一步一步ではありますが、市民の皆様とともに英知を出し合いながら、小千谷市復興へ努力してまいりたいと考えておりますので、どうかご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶いたします。



全国からの善意を胸に 復興に市議会あげて全力を傾注

小千谷市議会議長 吉原正幸

昨年は、市制施行50周年の記念すべき年であり、5月の記念式典をはじめとした各種記念事業などが行われました。おぢやまつりでは、世界一の万灯みこし、三尺玉の打上げなどで例年ない活気あるお祭りとなりました。

小千谷市議会では、昨年の年頭挨拶でお知らせをした「議員定数の削減」を6回の会派代表者会議を経て9月の第3回定例会最終日に議員発議として上程し、賛成多数で可決（現行23人を19人とする）、次回の選挙から適用することになりました。

10月には、市内の小学校で周年行事が数多く行われました。10月9日の真人小学校130周年記念式にはじまり、千田小学校、山谷小学校、池ヶ原小学校と続きました。10月23日には吉

谷小学校の130周年記念式・祝賀会が盛大に行われ、市長、県議をはじめとした関係者とともに出席させていただきました。お祝い気分も覚めやらぬ夕方5時56分、恐怖の大地震発生、急ぎ駆けつけた消防署では余震の続く中、市長をはじめとした三役の陣頭指揮のもと、職員の状況報告の声、情報収集に飛び出す者など、正に戦場さながらでありました。情報不足に苛立ちながらも本部を市役所に移動、徐々に入ってくる情報、被害の大きさに驚きと不安の声が広がる中、自衛隊の到着、全国各地からの消防・警察の応援部隊、翌日からの支援物資、駆けつけるボランティアの人々、電話での義援金の申込など、地獄で仏の思いを感じました。

市制施行50周年と大震災、天国と地獄を経験した1年であり、小千谷の歴史に深く刻まれた年となりました。小千谷市は、大きな打撃を受けました。しかし、全国から大きな善意をいただきました。12月21日、任務を終了したとして「自衛隊の解団式」が市役所内で行われましたが、敬礼をして帰還する彼らを見送りながら、地震発生直後からの隊員の活躍を思い出し、目頭が熱くなりました。全国からいただいた善意、この恩に報いるには一日も早い小千谷の復興だと思えます。多くの時間が必要とは思いますが、市民の皆様とともに議会も一丸となつて小千谷市の復興に全力を傾注することをお誓いいたします。年頭の挨拶といたしま

忘れません



総合体育館ロビーで激励の歌を歌ってくださった南こうせつさん（12月11日）



読売巨人軍清原選手が小千谷中学校を訪問、生徒たちとの質疑応答や野球指導を行いました。（12月9日）



日本の抒情歌などで会場を魅了した加来陽子震災復興コンサート（12月18日）



女優中越典子さんは吉谷トレーニングセンター、総合体育館の避難所を慰問。自分がデザインしたバッジを避難者に手渡しました。（12月16日）

全国中学校駅伝競走大会 南中学校陸上部女子

「小千谷がんばれ！」の声援に健闘の27位

南中学校陸上部女子は県代表として12月19日(日)千葉県で開催された第11回全国中学校駅伝競走大会に出場し、初出場ながら27位と健闘しました。

新潟県中越大震災の被災地からの出場とあって、全国から注目が集まり、報道関係者が詰めかけたほか、レース中には「小千谷がんばれ！」の声援

が数多く寄せられました。

全国中学校駅伝競走大会の走者は次のとおりです。

- 1区 廣井佑紀（3年）
 - 2区 関美佳（3年）
 - 3区 関千里（2年）
 - 4区 阿部真優（2年）
 - 5区 大矢久美子（2年）
- （敬称略）



1走の廣井佑紀さん



2走の関美佳さん

小千谷市はみなさんを



自衛隊解団式～地震直後に駆けつけ、復旧活動にあたってくれた自衛隊のみなさん、多くの市民が厚い感謝の気持ちで見送りました。(12月21日)



ボランティアセンター閉所～延べ約23,500人のボランティアみなさんが活躍しました。(12月19日)



日赤医療チーム解団式～震災直後から、けが人の手当や避難者の健康管理に約800の方があたっていただきました。(12月10日)

避難勧告が出ている塩谷町内では1月3日(月)、正月の休みを利用して一時帰宅をし、一斉の雪下ろしが行われました。



新春ルポ



年賀状元旦出発式～応急仮設住宅の人たちにも年賀状が届けられました。



うぶごえ教室

日時 / 2月24日(木)、午前9時～正午
対象 / 妊婦、1歳未満の子どもの母親など
会場 / 健康センター
内容 / 母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
持ち物 / 母子健康手帳・エプロン、三角布
参加費 / 無料
申込 / 2月21日(月)まで、お子さん、ご夫婦一緒での参加もできます。



心の健康相談

心が沈みがち、元気がでない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

日時 / 2月14日(月)午後1時30分～3時
会場 / 健康センター
申込締切 / 2月10日(木)

お年寄りの心の相談会

物忘れがひどい、やる気がでないなどでお困りの方やその家族の相談を精神科医師が無料でお受けします。

日時 / 1月24日(月)、午後1時30分～3時30分
申込締切 / 1月21日(金)
日時 / 2月28日(月)
申込締切 / 2月25日(金)
会場・申込先 / 健康センター ☎ 83-3640



脳卒中後遺症者家族のつどい

脳卒中後遺症をもち、生活されている方のご家族を対象に開催しています。こんなことで悩んでいる、他の人はどうやって介護しているのだろう、こんな思いをみんなで語り合いませんか。申込は不要です。当日会場へおいでください。

日時 / 2月15日(火)午前9時30分～11時
会場 / 健康センター
内容 / 座談会

健康 の情報

乳幼児の健康診断

会場は健康センターです

2月の予定

4カ月児健康診査

日時 / 2月3日(木)、午後1時～1時15分受付
対象 / 平成16年9月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、バスタオル、替え用オムツ
その他 / 離乳食講習会を同時実施。

10カ月児健康診査

日時 / 2月2日(水)、午後1時～1時15分受付
対象 / 平成16年3月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、替え用オムツ
その他 / 離乳食後期の講習会を同時実施。

1歳6カ月児健康診査

日時 / 2月16日(水)、午後1時～1時20分受付
対象 / 平成15年7月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳
その他 / 歯科検診を同時に行います。歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

日時 / 2月17日(木)、午前9時～9時10分受付
対象 / 平成15年1月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用の歯ブラシ
その他 / 幼児食講習会、歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

日時 / 2月23日(水)、午後1時～1時20分受付
対象 / 平成14年1月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート
その他 / 尿検査、歯科検診を同時実施。歯をみがいてきてください。また、会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に尿を入れてお持ちください。

* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

2月おはなしの会の日程

図書館 ☎82-2724

ボランティアグループによる2月のおはなし会の日程は次のとおりです。

日時 /

2月1日、8日、15日（毎週火曜日）

午後3時30分～4時

2月20日（第3日曜日）

午後2時～2時30分

会場 / 図書館1階おはなしのへや



ロイヤルチェンバーオーケストラ演奏会

ロイヤルチェンバーオーケストラに長岡交響楽団、長岡第九合唱団も加わり、ベートーベンの第九の演奏、合唱が行われます。

日時 / 1月23日(日)午後2時～

会場 / 総合体育館メインアリーナ
(小千谷小学校から変更)

曲目 / チャイコフスキーの「花のワルツ」など

入場 / 無料

問い合わせ / ロイヤルチェンバーオーケストラの演奏会実行委員会窓口小千谷新聞社☎82-2378

震災復興祈念コンサート

公民館 ☎82-9111

松本克巳 ヴァイオリンが奏でる愛とヒューマンの調べ

日時 / 1月15日(土) 午後6時開場、午後6時30分開演

会場 / 市民会館大ホール

松本克巳さんの略歴 / 大学で遺伝子学専攻。高校の生物教師となるがヴァイオリニストの夢やまずプロを目指す。1980年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。以来コンサートホールに留まらない演奏活動を展開。阪神大震災時には仮設住宅がなくなるまでの演奏会は数十回を超えた。日本フィルハーモニー交響楽団第1ヴァイオリン奏者。

入場料 / 無料

曲目 / ハンガリー舞曲5番・愛のよるこび・竹取物語・ユーモレスク・アペリア・チゴイネルワイゼン他。ピアノ伴奏 森崎由紀子

主催 / 愛とヒューマンのコンサート事務局

共催 / 小千谷市教育委員会

問い合わせ / 市民会館 ☎82-9111



お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎83・3511(代)
<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>

子育てイベント・相談

わんパーク ☎81-7564

キラキラタイム

劇団「カッパ座」による人形劇

全国で公演を行う「カッパ座」がわんパークにやってきます。お楽しみに!

日時 / 1月25日(火)午前10時30分～11時

子育てなんでも相談(個別相談)

日時 / 1月28日(金)午前10時～11時30分

子育て中の方や妊産婦の方で心配なことや気になることなどお気軽にご相談ください。

助産師が相談をお受けします。相談されたい方は26日(水)までに予約をしてください。(電話可・無料)

その他 / 個別相談の時はお子さんをお預かりします。

問い合わせ / わんパークへ

『はたちの献血』キャンペーン実施中

新年から2月28日(月)まで全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンが行われています。

このキャンペーンは新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く献血思想の普及を図るとともに、冬季における献血者の確保と安全な血液の確保を目的としています。

血液は人工的に作ることができません。みなさんの善意で献血に協力をお願いします。

小千谷市では、献血バスにより事業所などを巡回し全血献血を実施しています。献血バスを見かけたら、献血に協力してください。

なお、長岡市の「きたまち献血ルーム」では、年中無休で、成分献血・全血献血を受けられますので、ぜひご利用ください。

問い合わせ / きたまち献血ルーム ☎0120-056-339

小千谷市健康センター ☎83-3640

子育て広場「親子でまめまき」

公民館 ☎82-9111

保育ボランティアのちゅうりっぷママと一緒に親子で豆まきをしましょう!

日時 / 2月1日
(火)午前10時30分

～11時15分

会場 / サンラックおぢや

対象 / 入園前の幼児と保護者

参加無料

定員 / 170組

申込 / 1月25日(火)までに公民館またはわんパークへ☎81-7564



り災証明書発行窓口

税務課 ☎83-3508

り災証明書の発行は1月11日(火)以降、平常業務日(土、日、祝日を除く)となります。

被災家屋等廃棄物処理受付窓口

市民生活課 ☎83-3509

被災家屋等の廃棄物処理の受付は1月11日(火)以降、平常業務日(土、日、祝日を除く)となります。

被災者生活再建支援制度窓口

都市開発課 ☎83-3513

被災者生活再建支援制度の相談は1月11日(火)以降、平常業務日(土、日、祝日を除く)となります。

応急仮設住宅の窓口が替わります

建設課 ☎83-3514

都市開発課で担当していました応急仮設住宅の担当を建設課に変更します。

管理に関する問い合わせは建設課建築住宅係へお願いします。



弁護士による無料法律相談

新潟県弁護士会では新潟県中越大震災の被災者に対する無料法律相談を開催します。

日時 / 1月23日(日)、30日(日)
午後1時～4時

会場 / 市役所4階中会議室

定員 / 12人

申込・問い合わせ / 総務課
☎83-3506

体育施設の一部が利用できます

社会体育課 ☎83-0077

新潟県中越大震災により休止していました体育施設の一部を再開しました。

《再開した施設》

総合体育館

メインアリーナ、ランニング走路、軽運動場、トレーニングルーム、大会議室、第1会議室、第2会議室、体育団体室、幼児プレールーム
トレーニングルーム定期券(3ヵ月券・6ヵ月券・12ヵ月券)で平成16年10月23日が含まれている定期券をお持ちの方は、有効期限を3ヵ月延長しますのでお持ちください。

片貝スポーツセンター

スポーツ広場

冬期間抽選申込の取り扱い /

総合体育館メインアリーナ、片貝スポーツセンターの1月使用分の抽選申込をされて当選された方で10月中に使用の確定処理をされた方の予約は有効です。なお、震災によりトレーニングルームの利用を継続できなくなった方は、お申し出ください。

市民会館が使用できます

社会教育課 ☎82-9111

市民会館は大ホールを除き通常どおり使用できるようになりました。

大ホールは復旧工事を予定しているため、使用の可否は社会教育課にお問い合わせください。

利用時間 / 午前9時～午後10時



アスベストの飛散防止

市民生活課 ☎83-3509

アスベストの使用されている天井や壁などが震災による被害を受けて、落下したりヒビが生じている場合には、速やかに解体専門業者などに相談し、一時的にシートで覆うなどして飛散の防止に努めてください。

相談先 / 六日町保健所
☎025-772-2457

医療費の一部負担金の減免します

国民健康保険の加入者と老人医療受給者の方へお知らせします。
10月23日の中越大震災により住宅が半壊以上の被害を受けた方は、次のとおり医療費の一部負担金の減免を行います。
(減免割合は被害状況により異なります)

国民健康保険の対象者

- ・国保被保険者全員(世帯主を含む)が市民税非課税の方

老人医療の受給対象者

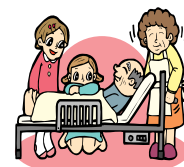
- ・中越大震災により市民税が減免された方
- ・市民税が非課税の方

対象期間 / 平成16年10月23日(土)～17年1月22日(土)

必要となるもの / り災証明書の写し、印鑑、保険証、老人医療受給者証、振込先口座番号(郵便局以外)

申請期間 / 2月28日(月)までに申請してください。

問い合わせ / 市民生活課 ☎83-3509





片貝浅原神社恒例の大晦日から元旦にかけて打ち上げられる除夜の鐘に代わる108発の花火

人口と世帯数（12月31日現在）		
男	20,313人	25 出生 21人
女	20,756人	34 死亡 58人
合計	41,069人	59 転入 65人
世帯数	12,316世帯	1 転出 87人

事故発生状況（12月31日現在）		
	16年12月まで	15年12月まで
件数	206件	224件
死者	5人	2人
傷者	253人	276人

消防本部出動状況（12月31日現在）		
	16年12月まで	15年12月まで
火災	41件	24件
救急	1,564件	1,369件

気象データ12月		
	16年12月	過去10年の平均
平均気温	4.8	3.5
最高気温	18.1	14.6
最低気温	-4.8	-2.7
降水量月計	364.0mm	416.3mm

小千谷地域消防本部速報値

被災住宅を再建される方を応援します！

都市開発課 ☎83-3513

市では今回の新潟県中越大地震で被災された方の住宅再建を支援するため、住宅再建資金の借入金利息に対する利子補給制度をスタートします。

対象者 / 次の条件を全て満たす方

「り災証明書」で「一部損壊」以上の被害の認定を受けた方
市内に自ら居住するための住宅の建設・購入、補修をする方
平成19年3月31日までに住宅金融公庫または民間金融機関から融資を受けた方

親や夫婦など共有名義で融資を受けた場合は、どちらの方が申し込んでも構いません。

被災者生活再建支援制度において住宅ローン利子を申請しない方（当該制度と重複しない場合を除きます）

利子補給額 / 前年の1月から12月までの1年間に実際にお支払いになった住宅ローンの利子のうち、次の率に対応する金額

区 分		補給率
申込者の平成15年の年収	給与収入のみの場合、給与収入が800万円以下の方 給与以外の収入がある場合、合計所得金額が600万円以下の方	1.9%
	給与収入のみの場合、給与収入が800万円超の方 給与以外の収入がある場合、合計所得金額が600万円超の方	1.0%

ただし、実際の借入額のうち利子補給の対象となる限度額は次のとおりです。

区 分	金 額
住宅の建設・購入	1,100万円
住宅の補修	590万円

利子補給期間 / 借入の日から5年間

利子補給の時期 / 毎年2～3月頃

申込方法 / 所定の申込書（都市開発課にあります）に次の書類を添えて都市開発課に提出してください。

- 金融機関との契約書の写し
- 償還予定表の写し
- り災証明書の写し
- 平成15年分の所得証明書



山本山市民の家から市街を望む

表紙

新年明けましておめでとございます。
大震災では自然の力の脅威をまざまざと
見せつけられました。

しかし、時間は早くも新しい年への1
頁をめくり、大河信濃川は悠々とした流
れを止めることがありません。初雪が降
って崩壊の爪痕も覆い隠されていますが、
自然も人もその傷が癒えるのには今しば
らく時が必要のようです。でも私たち小
千谷っ子持ち前の元気で今年をスタート
しましょう。

ドカーンと一発行って見ようよ！

(絵と文は西脇正久さん)

編集後記

新たな年2005年のスタートです。
市民のみなさんそれぞれが昨年までとは、
違う思いで新年を迎えたことと思います。

思いもかけない中越大震災以来、編集
室もめまぐるしい日々が続いてきました。
今ようやく以前のペース取り戻そうとし
ています。

今年は「復興にかける市民のみなさん
の姿をできる限り追ってみたい」そんな
思いでいっぱいです。

今年も市報おぢやをよろしく願いま
す。